



稲穂

小樽市立稲穂小学校
学校だより No.11
令和 6年 1月18日
文責 校長 遠藤 隆典

【学校の教育目標】

りこうで
たっしやで
ほがらかな
稲穂の子

稲穂小 WEB



「なりたい」を支える学校

教 頭 葦 澤 滋 一

長い冬休みが終わり、本日から3学期が始まります。子どもたちが冬休みをどのように過ごしたのか、楽しいお話を聴かせてもらうことは、休み明けの私の楽しみでもあります。また「一年の計は元旦にあり」と言います。子どもたちは、気持ちも新たに「なりたい自分」になるためのステップを考え、新学期の目標を考えていきます。

スポーツ観戦が趣味の私は、この冬は特に、全国高校サッカー選手権の中継を観ていました。全国から各都道府県の代表チームが集い、地域の期待を背負い、熱戦を繰り広げていました。一人一人が力を振り絞り、ひたむきにゴールを目指す姿に心を奪われます。高いレベルでの一つ一つの判断やプレーには、それを成立させるための大きな努力があったことでしょう。出場している選手だけではありません。ベンチメンバーやスタッフ、スタンドで応援している選手、選手を支え続けた家庭など、多くの人たちの支えが、あのプレーに凝縮されているのだと感じます。勝敗が決したあと、両チームが健闘を称えあいます。互いに、これまで積み上げてきたものの重みを理解し、対戦相手の肩を抱き、励まし、思いを託します。

「なりたい自分」になるために、彼らは高校3年間のほとんどの時間を、サッカーに費やしてきたことでしょう。大きな重圧と闘いながら。「全国大会出場」「国立に行きたい(全国ベスト4)」「全国優勝」と各チームの目標や周囲の期待は様々なのでしょう。もちろん全てのチームが目標を叶えられることはありません。だからといって、それまで積み重ねた努力は決して無駄にはなりません。

チームの目標に向かって、自分の夢と重ね合わせ、その実現のために毎日の努力を絶やさない。思うようにいかなくとも、仲間と支え合い、「なりたい自分」に向かっていく。自己実現に向かってチャレンジしたという経験が、とても価値のある得難い財産として、次のチャレンジを支えていくのです。



子どもたちが進む未来は、予測困難な時代と言われています。我々大人が経験してこなかった未知のことがたくさんあることでしょう。しかし、「全てが困った時代」ではないはずです。確かに少子高齢化や資源枯渇・環境問題など、すぐには解決できない課題がたくさんあります。一方で、技術の発達で、子どもたちの生活を支え、今までできなかったこともできるようになるでしょう。学校は、こうした時代に生きる子どもたちの「なりたい」を支えていきます。大切なのは、結果よりも姿。どう学び、どう仲間と触れ合い、どのように心身を育てていくのか。一人一台端末の導入により、『個別最適な学び』『協働的な学び』を目指す授業が大きく前進しました。これは、私たち大人が学ぶことができなかったことです。我々教職員一同、授業が子どもたちの「なりたい」を支えることができるものになるよう懸命に学んでいます。

稲穂小学校では、子どもたちの目指す姿としてキャリアパスポートとして示しています。学校と子どもと保護者と地域をつなぐ共通の育成指標です。子どもたちが、新学期の目標として立てた「なりたい」を、私たち教職員はキャリアパスポートをもとに支えていきます。ご家庭でもキャリアパスポートにある「目指す子どもの姿」とお子様の「3学期の目標」をご覧ください、励まし支えていただければと思います。本年もよろしくお願いいたします。

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました

No		4 そう思う	3 やや思う	2 あまり思わない	1 思わない	Point max 4
1	学校は「誰一人取り残さないあたたかい学校」に向けて、全職員によるあたたかい児童へのかかわりをしている。	35.6%	45.2%	17.8%	1.4%	3.15
2	学校経営の重点(キャリアパスポート)に基づいた力がお子さんに身に付いている。	17.8%	68.5%	13.7%	0.0%	3.04
3	中学校教員による専科指導を取り入れるなど中学校と連携し、義務教育9年間を見据えた教育の推進に努めている。	39.7%	52.1%	6.8%	1.4%	3.30
4	個人面談や通知票等を通して、子どもの成長の様子が明確になっている。	41.1%	49.3%	9.6%	0.0%	3.32
5	地域の教育資源(博物館・図書館など)を活用した体験的な学習や外部講師(出前授業、クラブ活動など)の活用等による教育活動を通して、子どものふるさとへの愛着を深める教育に取り組んでいる。	45.2%	45.2%	9.6%	0.0%	3.36
6	学校では、お子さんの様子について適切に家庭に連絡したり、個人面談を行ったりするなど、連絡や相談をしやすい対応に努めている。	39.7%	49.3%	11.0%	0.0%	3.29
7	お子さんは、学習したことや他の意見、調べたことをもとによりよい答えを見付けようとしている。	34.2%	50.7%	13.7%	1.4%	3.18
8	学校は、授業を通して、学習の基礎・基本を身に付けている。	34.2%	61.6%	4.1%	0.0%	3.30
9	学校はICTを活用した授業改善に取り組んでいる。	34.2%	60.3%	4.1%	1.4%	3.27
10	お子さんは、先生や友だちの話をしっかりと聞き、学習に取り組んでいる。	30.1%	56.2%	13.7%	0.0%	3.16
11	お子さんは「家庭学習のススメ」を活用し、「学年×10分+10分」の家庭学習に取り組んでいる。	31.5%	39.7%	27.4%	1.4%	3.01
12	お子さんは、よりよいものを作り出すために学級・学年や異学年と協働できる。	28.8%	58.9%	11.0%	1.4%	3.15
13	お子さんは、相手意識をもち、全ての人が等しく価値のある存在として大切にしようとしている。	27.4%	67.1%	5.5%	0.0%	3.22
14	道徳の時間の授業を通して、子どもは「自分の良さ」に気付き、自他を大切にすることが育っている。	31.5%	60.3%	6.8%	1.4%	3.22
15	お子さんは読書習慣が身につく、一日30分以上読書に取り組んでいる。	12.3%	19.2%	64.4%	4.1%	2.40
16	お子さんは、挨拶や学校のきまりについて理解し、家族や友だち、先生方などに自分から進んで挨拶ができる。	38.4%	52.1%	9.6%	0.0%	3.29
17	お子さんは、「いじめは、どんなことがあってもしてはいけない」という事を理解し、相手を思いやる心が身に付いている。	52.1%	42.5%	5.5%	0.0%	3.47
18	学校は、異年齢集団活動、挨拶運動などに取り組み、豊かな心を育成し、一人一人が大切にされ互いに認め合える学校づくりに努めている。	41.1%	52.1%	6.8%	0.0%	3.34
19	家庭では「スマート7」を参考にするなどして、スマホやタブレット等の情報機器の効果と危険性をきちんと示し、使い方を確かめている。	24.7%	57.5%	16.4%	1.4%	3.04
20	おこさんは、自分の体を知り、生活習慣を改善し、体力向上や健康に気を付けている。	28.8%	49.3%	21.9%	0.0%	3.07
21	おこさんは、自分から進んで行動したり、何かに挑戦しようとしている。	31.5%	52.1%	16.4%	0.0%	3.15
22	学校は、体力テストの結果を活用した体育授業の工夫や体力向上の取組により、運動する楽しさや健康な体づくりに努めている。	34.2%	56.2%	9.6%	0.0%	3.25
23	家庭では「Noテレビ・NoゲームDAY」や「生活リズムチェックシート」の取組を理解し、お子さんに規則正しい生活をするように促している。	11.0%	49.3%	37.0%	2.7%	2.68
24	学校は、各種避難訓練や不審者に対応した安全指導など、子どもたちが安全な生活を送ることができるよう努めている。	41.1%	56.2%	2.7%	0.0%	3.38
25	学校は、学校だより、学年通信・保健だより・学校ホームページにより、学校のねらいやお子さんの様子が伝わっている。	47.9%	45.2%	6.8%	0.0%	3.41
26	学校は、コミュニティ・スクールとして地域・家庭と協働してよりよい学校づくりを進めている。	32.9%	60.3%	6.8%	0.0%	3.26

73名の保護者の皆様にご協力をいただきました。ありがとうございます。「そう思う」4P(ポイント)、「やや思う」3P、「あまり思わない」2P、「思わない」1Pとして各項目を4点満点で点数化すると、2「学校経営の重点」、15「読書」、23「生活習慣」で課題が見られました。3学期以降の教育活動推進に生かしてまいります。また、自由記述にいただいたメッセージやご意見につきましては、個別にご返答させていただきます。ご協力、誠にありがとうございました。